

選 択		WORLD	
2025.5月号●目次			
社会・文化		政治	
経 済		衰 弱 し て ゆ く 米 国	
3 連載(巻頭インタビュー)ヤシヤ・モンク——トランプは米国憲法「破壊」を目指す		6 特別リポート	
60 関税不況「弱気相場」の行く末——「更なる衝撃」にどう備えるか		12 米中「パナマ運河争奪戦」が熾烈に——「米軍投入」もあり得る雲行き	
62 米国に「工場」は戻らない——相互関税で日本は浮足立「な		14 米露「名ばかり停戦」への密約	
64 三菱商事「洋上風力」への疑念		16 教皇死去「バチカン」の闇と苦悩——カトリック教「路線対立」が激化	
67 連載(クロースアップ)貝沼由久(ミネバアミツミ会長CEO)——芝浦電子「白馬の騎士」の思惑		18 WORLD●情報カプセル	
68 連載(企業研究)フジ・メディアHD		22 国際刑事裁判所と米国の「確執」——問われる存在意義と「正当性」	
72 JA全中に「不要論」が噴出		24 米国がイエメン内戦に「本腰」	
74 経済●情報カプセル		28 ウクライナ「戦後利権」に中国の魔手	
78 連載(地方金融の研究)京葉銀行——「りそな」の提携深化を模索		30 タイ政権の危うい「媚中外交」——「高層ビル倒壊」で生じた波紋	
82 トヨタ「下請け搾取」の新手口——トランプ関税「折半負担」を強要		32 在韓米軍「台湾有事投入説」の衝撃	
84 JR「通信制高校差別」の非道		34 中国共産党が「異例人事」で大揺れ——習近平「強」と対米強硬からの「転換」	
86 ホンダを襲う米国「大規模リコール」——社業傾く「企業統治不全」が噴出		36 激変する中国の「産業地図」——米中対立で加速する「内陸台頭」	
98 社会・文化●情報カプセル		38 連載(現代史の言霊)5月の決意——バルト三国の独立回復宣言(1991年)	
100 公取委「ゲイ・グール成敗」の稚拙		44 政治●情報カプセル	
102 酒と「がんリスク」の本当の話——怯える左党に「筋の光明		46 石破少数与党政権「長持ち」の不思議	
104 未成年「ネット犯罪」悪質化の虚実——警察と誇大報道が広げる「誤解」		48 極まる「大衆迎合政治」	
106 害獣「蝦夷鹿」とどう向き合うか——ジビエ流行と北海道の「限界」		52 連載(政界スキャン)戦後80年「真の国難」とは何か	
108 民間放送連盟「はもう要らない」		54 国民民主と連合の冷めた関係——「玉木首相」の皮算用を巡る確執	
110 防衛施設強靱化推進協会——巨額予算		56 彷徨える「内閣不信任決議案」	
80 金融の世紀——黒木亮		■暴発「ダブル選挙」の残る筋骨き	
88 皇室の風——岩井克己		再び偉大とは真逆へ向かう悪政。関税より深刻なのは、教育軽視と今後の頭	
90 日本の科学アラカルト		脳流出だ。自由を失う社会は脆い。理念なき盟主から、同盟国は遠ざかる。	
92 新・大学評判記		米国の内と外の異常は、悪いことに4年で終わらない。(6頁)	
94 本に遇う——河谷史夫		6 米中「パナマ運河争奪戦」が熾烈に——「米軍投入」もあり得る雲行き	
96 をんな千一夜——石井妙子		14 米露「名ばかり停戦」への密約	
114 マスコミ業界ばなし		16 教皇死去「バチカン」の闇と苦悩——カトリック教「路線対立」が激化	
10 世界のキーパーソン		18 WORLD●情報カプセル	
11 国内人情報		22 国際刑事裁判所と米国の「確執」——問われる存在意義と「正当性」	
27 Book Reviewing Globe		24 米国がイエメン内戦に「本腰」	
40 テイレシアスの食卓——河井健司		28 ウクライナ「戦後利権」に中国の魔手	
42 大往生考		30 タイ政権の危うい「媚中外交」——「高層ビル倒壊」で生じた波紋	
51 西風		32 在韓米軍「台湾有事投入説」の衝撃	
58 新・危機管理のノウハウ		34 中国共産党が「異例人事」で大揺れ——習近平「強」と対米強硬からの「転換」	
59 交差点——読者の声・編集者の声		36 激変する中国の「産業地図」——米中対立で加速する「内陸台頭」	
3 連載(巻頭インタビュー)ヤシヤ・モンク——トランプは米国憲法「破壊」を目指す		38 連載(現代史の言霊)5月の決意——バルト三国の独立回復宣言(1991年)	



またぞろ防衛予算の「餌場」がこっそり出現。官僚OBが仕切り、建設会社がズラリ名を連ね、基地工事の入札とカネを差配する。彼らに国防の視点はゼロ。3者の私利私欲が絡み合う癒着の温床だ。(110頁)



テレビを支配したい北尾や堀江と、ファンドの思惑は別モノだ。不動産の売却で得た資金でMBO、上場廃止という出口。それは「日枝帝国」というよりもキー局の崩壊を意味する。6月総会は剣が峰だ。(68頁)

98 社会・文化●情報カプセル

100 公取委「ゲイ・グール成敗」の稚拙

102 酒と「がんリスク」の本当の話——怯える左党に「筋の光明

104 未成年「ネット犯罪」悪質化の虚実——警察と誇大報道が広げる「誤解」

106 害獣「蝦夷鹿」とどう向き合うか——ジビエ流行と北海道の「限界」

108 民間放送連盟「はもう要らない」

110 防衛施設強靱化推進協会——巨額予算

80 金融の世紀——黒木亮

88 皇室の風——岩井克己

90 日本の科学アラカルト

92 新・大学評判記

94 本に遇う——河谷史夫

96 をんな千一夜——石井妙子

114 マスコミ業界ばなし



給付がダメなら消費税減税。参院選の票になるなら、財政規律などお構いなし。与野党そろっての減税大合唱に、石破まで右往左往する始末。見識なき少数与党政権が、日本の将来を暗闇で覆っていく。(48頁)

44 政治●情報カプセル

46 石破少数与党政権「長持ち」の不思議

48 極まる「大衆迎合政治」

52 連載(政界スキャン)戦後80年「真の国難」とは何か

54 国民民主と連合の冷めた関係——「玉木首相」の皮算用を巡る確執

56 彷徨える「内閣不信任決議案」

■暴発「ダブル選挙」の残る筋骨き

再び偉大とは真逆へ向かう悪政。関税より深刻なのは、教育軽視と今後の頭脳流出だ。自由を失う社会は脆い。理念なき盟主から、同盟国は遠ざかる。米国の内と外の異常は、悪いことに4年で終わらない。(6頁)

